

(様式1) 新規評価総括表

事業種類		道路付帯施設の整備		事業名		無電柱化推進事業							建設部 道路管理課					
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H28年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	軽井沢町	(一)旧軽井沢軽井 沢(停)線 軽井沢～東雲交差 点	電線共同溝工 L=580m (整備延長1160m)	400,000	80,000	H31	A	A	A	B	B	B	長野県を代表する観光地であり、駅前からの無電柱化が一部完了しているため、広域的な整備により良好な景観形成、歩行者空間の確保に必要な事業である。	無電柱化により安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災信頼性の向上を図ることから、必要性、重要性が認められる。	○	○	○	
2	上田市	(国)141号 常田	電線共同溝工 L=300m (整備延長600m)	300,000	6,500	H34	A	A	B	B	C	B	近接する施工中の鷹匠町地区と一体的に整備することにより面的な良好な景観の形成、歩道空間の確保が行え、緊急輸送路であるため早急に事業の実施が必要である。	無電柱化により安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災信頼性の向上を図ることから、必要性、重要性が高い。	○	○	○	
3	上田市	(主)長野上田線 天神	電線共同溝工 L=400m (整備延長800m)	400,000	6,500	H34	A	A	B	B	C	B	近隣の無電柱化箇所と一体的に整備することにより面的な良好な景観の形成、歩道空間の確保が行え、緊急輸送路であるため早急に事業の実施が必要である。	無電柱化により安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災信頼性の向上を図ることから、必要性、重要性が高い。	○	○	○	
4	岡谷市	(主)岡谷(停)線 本町	電線共同溝工 L=100m (整備延長190m)	100,000	10,000	H31	A	B	B	A	C	B	岡谷市の都市計画等でも中心市街地として位置付けられていることから、良好な景観の形成、歩道空間の確保、緊急時のために事業の実施が必要である。	無電柱化により安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災信頼性の向上を図ることから、緊急性が高く、必要性も認められる。	○	○	○	
5	茅野市	(一)茅野(停)八子ヶ峰 公園線 仲町～本町	電線共同溝工 L=400m (整備延長800m)	400,000	10,000	H32	A	B	C	A	C	B	茅野市の都市計画等でも中心市街地として位置付けられていることから、良好な景観の形成、歩道空間の確保、緊急時のために事業の実施が必要である。	無電柱化により安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災信頼性の向上を図ることから、必要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
6	伊那市	(国)361号 高遠	電線共同溝工 L=420m (整備延長840m)	450,000	7,000	H33	A	A	B	C	B	B	高遠地区は上伊那地域を代表する観光地であり、景観育成住民協定地区として景観に配慮したまちづくりを実施している。良好な景観形成、緊急輸送路における震災時の通行空間確保として整備が必要である。	無電柱化により安全で快適な通行空間の確保、都市景観及び防災信頼性の向上を図ることから、必要性が高く、重要性も認められる。	○	○	○	
合 計			6箇所	2,050,000	120,000													

* 単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。